

食道胃接合部に関しては、本邦では西らの分類が、欧米では Siewert らの分類が一般的であったが、今回の「食道癌取り扱い規約第 10 版」では食道胃接合部癌は“病理組織型にかかわらず、食道胃接合部の上下 2 cm 以内に癌腫の中心があるもの”と定義された。この新定義に従って食道胃接合部腺癌を食道側、胃側から改めて見直そうというのが本企画である。食道胃接合部には、ごく狭い範囲に胃底腺、胃噴門腺、食道噴門腺、固有食道腺、Barrett 粘膜、異所性胃粘膜、食道扁平上皮が存在し、胃噴門部癌、食道扁平上皮癌、食道腺癌、Barrett 食道癌が発生する。しかし食道胃接合部はもともと狭いうえに、収縮が加わるため観察が難しい。また、逆流性食道炎、Barrett 食道、食道裂孔ヘルニアを併発すると、その所見はさらに多彩となり診断が難しくなる。本誌で大倉らは

免疫組織化学染色を用いて食道胃接合部腺癌の粘液形質、発生母地、背景粘膜などを詳細に検討し、領域による違いを明らかにしている。また、加藤らは精密 X 線では 88% で SCJ を描出できるという、驚くべき描出率である。島岡らの X 線診断、高橋らの NBI 拡大内視鏡診断も緻密な対比により説得力がある。さらに藤崎らは連続切片による立体構築を行い、NBI 拡大内視鏡で捉えられる分化型癌の血管構造と腺管構造の関係を検討している。しかし、食道胃接合部腺癌の診断に関しては、まだまだ解明されていないことが多い印象である。今後の研究の進展に期待したい。なお、各論文を通読してみると、機器の進歩に加えて臨床側の診断にける情熱が大きな鍵となりそうである。

胃と腸

7月号 (第44巻・第8号) 予告

発売予定

7月25日

定価

2,625円

主題／大腸 SM 癌内視鏡治療の根治基準をめぐって—病理診断の問題点と予後

序 説	大腸 SM 癌内視鏡治療後の根治判定基準の変遷と問題点および将来展望	広島大学内視鏡診療科 / 消化器・代謝内科	田 中 信 治
主 題	大腸 SM 癌の病理診断とその問題点—内視鏡摘除大腸 SM 癌の取り扱い	市立旭川病院消化器病センター	齊 藤 裕 輔・他
	：大腸癌治療ガイドライン第 2 版から	… 獨協医科大学病理学 (人体分子)	斎藤奈津子・他
	大腸 SM 癌の浸潤距離を実測することの意義と問題点	… 大腸 SM 癌のリンパ節転移に関する病理学的因子の研究	
	—大腸 SM 癌の内視鏡的切除後における根治度判定基準の確立	大阪医科大学病理学教室	江頭由太郎・他
	大腸 SM 癌の脈管侵襲	国立がんセンター中央病院臨床検査部病理	谷口 浩和・他
	大腸 SM 癌の病理診断とその問題点—簇出 tumor budding/sprouting	東京医科歯科大学大学院人体病理学分野	河内 洋・他
	大腸 SM 癌の病理診断とその問題点—断端の評価	久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門	河野 弘志・他
	大腸 SM 癌浸潤距離計測の実際	杏林大学医学部病理学	大倉 康男・他
	大腸 SM 癌内視鏡治療の中期予後—「大腸癌治療ガイドライン」の検証	癌研有明病院消化器センター	浦上 尚之・他
	大腸 SM 癌内視鏡治療の中期予後—大腸癌研究会「内視鏡治療後の至適サーベイランス」プロジェクト研究班アンケート調査から	広島大学内視鏡診療科	岡 志郎・他
座 談 会	内視鏡摘除大腸 SM 癌の取り扱いをめぐって	新潟大学大学院医歯学総合研究科分子・診断病理学分野	味岡 洋一・他

胃と腸 (第44巻 第7号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

FAX (03) 3815-7802 / 3815-7982

E-mail : itc @ igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/itocho/

2009年6月25日発行(毎月25日発行)

1部定価 2,625円(本体 2,500円 + 税 5%)

2009年 年々ぎめ予約講読料 36,410円

(増刊号 5,985円を含む 13冊)(送料弊社負担)

MedicalFinder パーソナルオプション付 47,500円

(送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印 刷 所 永和印刷(株)

☎ (03) 3813-5001

広告取扱 (有)文京メディカル

☎ (03) 3817-8036

・早期胃癌研究会は、当研究会、早期胃癌検診協会およびエーザイ株式会社の三者の共催で行われている。

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2009, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・JICIS <(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。

・医学書院ホームページ(インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp>

(担当) 塩田・天野・中・能藤